



低層部見上げ

三木美術館

第8回姫路市都市景観賞を受賞。美しく優美な外観を創出する世界遺産姫路城を臨む美術館

姫路のシンボルでもある世界遺産の姫路城に面した一角に立地。白鷺の翼を模した5枚の壁にグラデーションをかけ、空に向かって解放していく形をデザインした外観が特長。大型・長尺のカマボコ型タイルを縦馬目地で施工し、羽一枚ずつを表現。下からの見上げに際し、違和感なく仕上げるため寸法誤差は±1mm以内に。治具を用いて検査を実施し、誤差の大きいものは切物・役物用と分類して使用した。



外観

DATA

施主：美樹工業株式会社
 設計：株式会社小野設計
 施工：美樹工業株式会社
 所在地：兵庫県姫路市本町241
 竣工：2011年12月

商品情報

外装壁タイル：湿式施釉タイル(特注)
 517×79 t=37mm(カマボコ型)

外観



全景

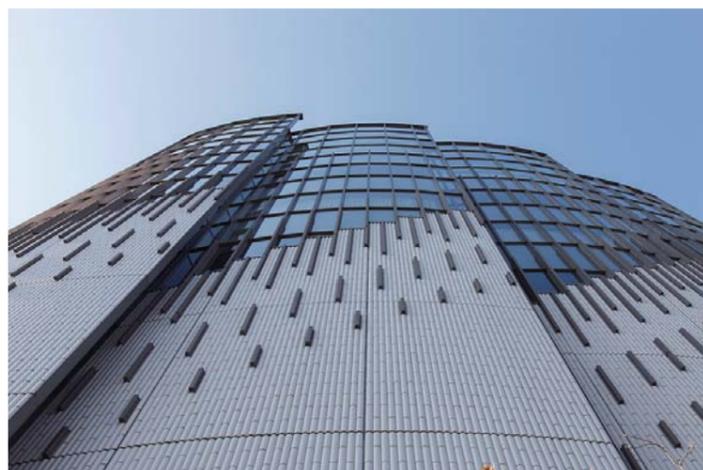


外装全景

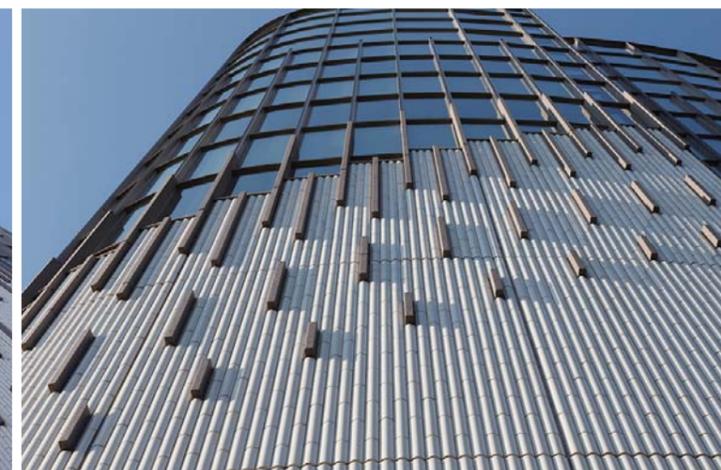


外装見上げ

外観



外装壁面



外装壁面

ディテール



外装壁タイルディテール



外装壁タイルディテール